

- 「私の初夢」21世紀のふるさと……………2～3面
- 絵で見る暮らしのあゆみ……………4～5面
- 各地の話題、ふるさとの産物、ミニレポート……………8面



きらめく海、山、川、  
かよう心を大切に。  
より住みよい郷土を  
みんなの手で。

## 紀伊半島知事会議



紀伊半島地域の振興・浮上をめざし、握手を交わす三県知事（右から奈良・上田知事、和歌山・飯谷知事、三重・田川知事）昭和56年11月24日東牟婁郡那智勝浦町で

# 紀伊半島時代の幕あけ

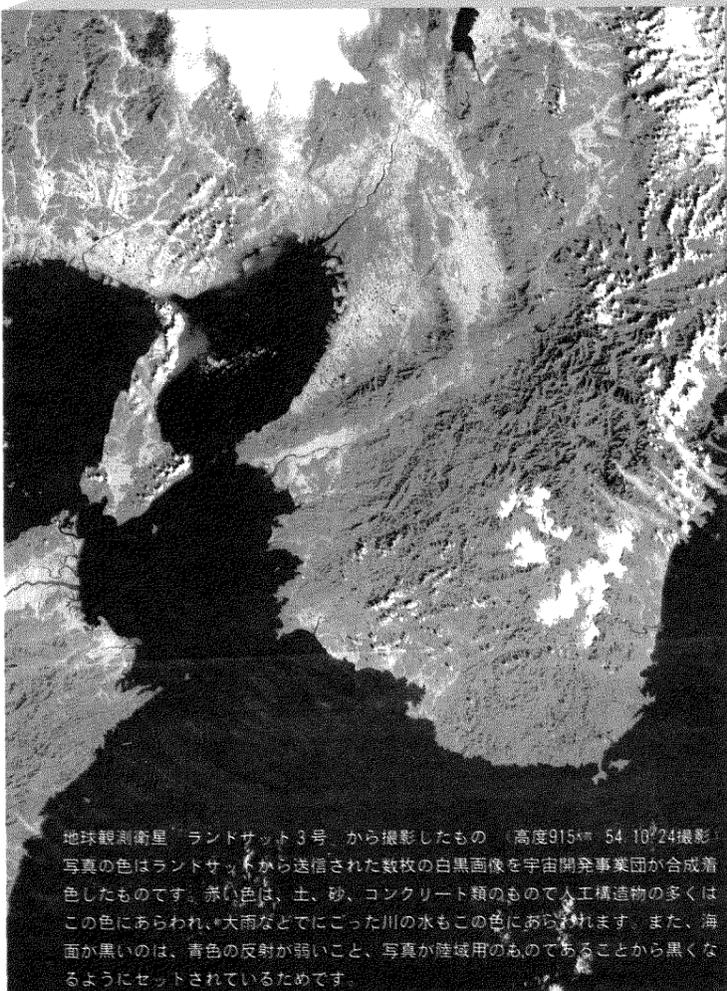
わたしたちの住む紀伊半島は、緑の山々、黒潮おどる太平洋、歴史と伝統、ロマンに満ちた文化遺産などに囲まれたすばらしいふるさとです。しかし近年の国土軸中心の著しい発展や社会経済の急激な変化にともない、紀伊半島地域の内蔵する豊かな資源が十分に活用されないまま現在に至っています。

そこで、二十一世紀に向け広い視野に立つて紀伊半島地域の振興と浮上を図るため、飯谷知事の提唱により、和歌山、奈良、三重の三県知事による紀伊半島知事会議（紀伊半島サミット）が開催されました。

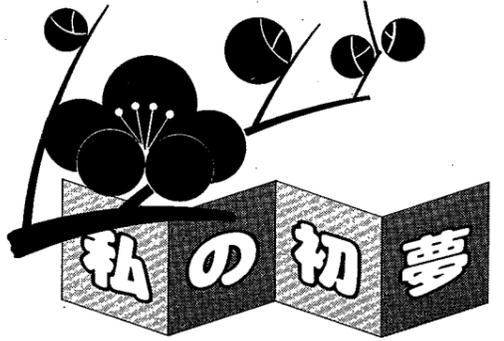
この会議では紀伊半島地域

の共通する広域的な課題について、三県が協調して取り組むことを申し合わせるとともに、昭和五十七年度から二カ年で、国土庁と三県共同で調査することに合意しました。

とりわけ、半島を国土軸に直結させ、あらゆる分野の発展の基盤になる  
「東海南海連絡道」  
「近畿自動車道紀勢線」  
「京阪神と奈良、新宮を結ぶ高速道路」  
のいわゆるアンカー（いかり）型の交通網など、総合的かつ広域的な交通体系の整備や、観光開発を図るための「観光ビジョン」づくりなどを重点的にすすめていくことを申し合わせました。



地球観測衛星「ランドサット3号」から撮影したもの（高度915km 54.10°24撮影）写真の色はランドサットから送信された数枚の白黒画像を宇宙開発事業団が合成着色したものです。赤い色は、土、砂、コンクリート類のもので人工建造物の多くはこの色にあらわれ、大雨などでにごった川の水もこの色にあらわれます。また、海面が黒いのは、青色の反射が弱いこと、写真が陸域用のものであることから黒くなるようにセットされているためです。



# 二十世紀のふるさと

明日のふるさとかける夢や、あたらしい年についての抱負などを、成年生まれの人を中心に十人の方々に語っていただきました。



雄漢第三老人クラブ会長 藤本ミサエ(71) (和歌山市)

あけましておめでとうございませう。月日のたつのは早いもので私が和歌山にお世話になって三十三年の年月がたちました。当時は今のようにたくさんのお車がなくて静かな町でした。しかし、最近では私たちが老人の歩行する道がせまくなって困ります。もうすこし歩くための道幅がほしいと思います。家でテレビを見て笑っている時は、最高の幸せですが、一歩外に出ると油断をすれば、命がないおそろしい時代です。私の願いは、大変大きな夢ですが、和歌山県全体に、車のための地下道を作っていた



県史編さん委員長 和歌山大学教授 安藤 精一(59) (泉佐野市)

これまでに一番長い間住み研究を続け、かつ職場のある和歌山県は、私の心のふるさとである。和歌山県の将来は、当然のことながら、美しい自然と、輝かしい歴史と伝統・文化をふ



山東小学校五年 阿部 仁美(10) (和歌山市)

和歌山は、緑が多くて景色のいい所だ。たとえば、高野山とか白浜とかいろいろの観光地があるし、白崎や雑賀崎などの美しい海岸線がある。この恵まれた観光地をこれから何年ものちまで保存しておきたいなあ。



## シェア日本一めざす田辺のボタン



地場産業経営者 杉若 直樹(55) (田辺市)

新年あけましておめでとうございませう。わたしは田辺地方でボタンの製造業を営んでいます。田辺地方は、約八十年前よりボタン、ナットウボタンなどの製造をはじめ、今ではボタンの産地として、全国第二位のシェアを持つまでにな

あけましておめでとうございませう。あたらしい年を迎えてのわたしの夢は、田辺地方に、産業文化センターが建設され、それを中核として、豊かで活力のある「ふるさと田辺」が実現することであり、わたしたちのボタン業界のシェアを日本一にしていきたいことです。また、わたしの個人的な抱負は、会社の経営のことですが、働いてくれる人々に、勤めてよかったと思ってもらえる会社、経営するものが本当



だき、車はすべてその地下道を通るようにしていただきたいということなんです。そうすれば、老人が空を眺めたり、桜の花を見ながら楽しく歩ける時代がやってくると夢みています。



また、これからの地場産業も歴史が生み出したもので、これを時代に適応させるとともに、さらに新しい地場産業が創造される。私の新しい年への抱負は、雑務をへらし、本格的な研究を開始することである。新しい研究ほど楽しいものはない。

## 美しい心で明るい社会を



県政モニター 浅田 政男(59) (上富田町)

あちこちに見える日の丸の旗は、風になびきはためいてすばらしい眺めである。これこそ祖国を、郷土を愛する象徴ではなからうか。郷土を愛する心が、やがて隣人への愛につながり、他人に迷

にこの会社を運営してよかったですと思える会社、また応援して下さる方々にも喜んでいただける会社をつくってきたいと思っています。



## 謹賀新年

昭和五十七年の輝かしい新春を迎え、県勢の発展と、より豊かな県民生活づくりをめざし、議員一同努力いたします。

昭和五十七年元旦 和歌山県議会

議長 山崎利雄  
副議長 鈴木俊男

- |      |       |       |       |       |       |       |       |       |       |        |       |       |       |       |       |       |       |       |        |       |       |
|------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|-------|-------|
| 馬頭哲弥 | 前田増一  | 田中実三郎 | 二階俊博  | 上野山 泷 | 平木 繁実 | 岡本 孝嘉 | 山本 孝一 | 尾崎 吉弘 | 貴志 八郎 | 富田 豊   | 長田 嘉一 | 中村 博  | 浦村 武雄 | 森 実   | 渡辺 勲  | 鍋島 隆雄 | 福本 弥  | 橋本 進  | 藤沢 弘太郎 | 岡本 保  | 中沢 猛  |
| 濱口貞夫 | 濱口 矩一 | 植野 為隼 | 北条 康弘 | 大江 繁雄 | 山形 繁雄 | 町田 新蔵 | 古田 新蔵 | 木下 秀男 | 藁科 義清 | 棚野 九爾明 | 小林 史郎 | 西本 長浩 | 平越 孝哉 | 妙中 正一 | 門 三佐博 | 岸本 光造 | 中村 隆行 | 中西 雄幸 | 宗 正彦   | 下川 舜三 | 中谷 泰久 |

(県議会議員名簿順)

みなさん、あけましておめでとうございます。本県の一層の浮上をめざし、活力元年としてスタートした昨年は、みなさんのご協力をいただき、県勢の新しい基盤づくりに大きな進展をみる事ができました。

### “活力二年” 躍動の年へ

和歌山県知事 仮谷 志良



はできません。本県を国土軸に直結させ産業、経済に活力を生み出すには、隣接府県と協力し、中央と短時間で結ぶ道路網をはじめ陸海空の交通体系を整備して、伝統と地域の特性を生かしながら人と物と心の交流がスムーズに行われるようにしなければなりません。

今年「活力二年躍動の年」として、二十一世紀へはばたく和歌山県づくりのため、全県民のあらゆる知恵と努力を結集し、みんなで着実に前進しようではありませんか。

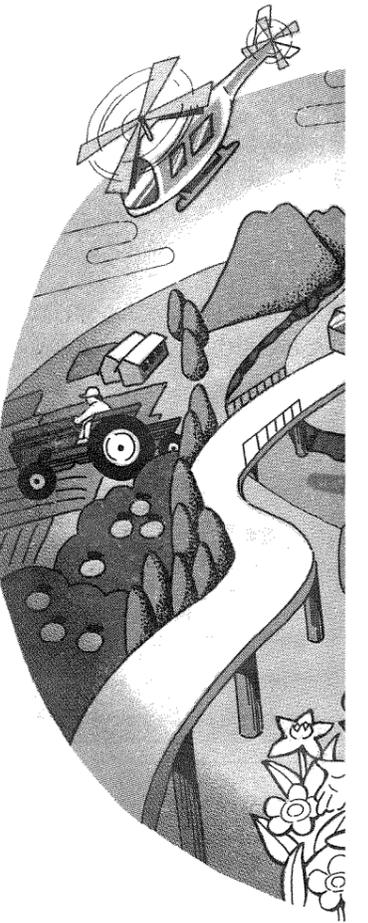


### 年頭に思う

県議会議長 山崎 利雄

低迷を続ける世界経済を背景に通商貿易摩擦をめぐる諸問題や、財政再建にかけける行政制度の改革など、きわめて厳しい内外情勢のもとに迎えた新春は、地方自治体においても新しい時代の変化に即応した地域行政の転換が強く求められております。

私も県議会といえども、こうして二十一年を振り返る魅力ある個性豊かなふるさと和歌山を築くために懸命の努力をいたす覚悟でございます。



### 二十一世紀の農業をめざして



農業 中村 宣雄(23) (かつらぎ町)

新年、明けましておめでとうございます。

二十一世紀を背負う私達青年は新春の朝のごとく輝き、希望と勇気を持ち、郷土和歌山の発展に努力しなければなりません。私達の愛する和歌山、大きな自然の恵みを受ける和歌山、農家には実り育った農産物、漁家には紀伊水道、黒潮に育つ魚介類、町には、あ

ふれるばかりの花と緑、県民はいつもふるさとを幸を食べ健康で心豊かに暮らす、そんな和歌山になってほしい。今、私は農業という大きな職業に従事しています。まだまだ経験浅い農業青年です。私の心には農業を営む者としての誇りと農産物生産の重大さをしっかりと刻みこみ、今までに数多く学んだことをフルに発揮して、地域農業に力強く挑戦し、農業県和歌山の一粒の種としてがんばり、和歌山にしっかりと根をおろしたいと思っております。

### もっと歩行者の安全を



視覚障害者 後藤 清子(47) (田辺市)

和歌山県に生まれ育って、四回目のまわり年の成年を迎えました。そこであらためてふるさと和歌山について考えてみました。

はたして和歌山県は、日本中、いや世界中で一番素晴らしい県だといえるのでしょうか。私たち障害者にとって住みよい和歌山県といえるのでしょうか。残念ながら、そうは

言えないと思います。私も一家の主婦である以上、日常の買い物も一人で出なければなりません。一歩外に出れば車のはみ出しなど歩行者が小さくなっていないければなりません。私たち盲人にとっても、とても安心して歩けるものはありません。

皆さん、明けましておめでとうございます。昨年自然公園大会が私の住む加太地区で三笠宮寛仁親王殿下をお迎えして開かれました。私も野外活動隊の一員として参加させていただきました。全国各地から参加された大勢のみなさんを代表して『誓いのことば』を述べさせていただきました。緊張で足がガタガタと震える思いでしたがあの感激は今も忘れられません。



加太中学校三年 名田 まさ子(15) (和歌山市)

山々は、四季おりおりの色に映え、友ヶ島を望み釣人が糸をたれる平和な町が私は、大好きです。そして日本一のそれには、私たち盲人の天職ともいえるはり、きゅう、マッサージが無資格者におびやかされることなく安心して従事していける社会になってほしいと思っております。



### 和歌山県をこんなふるさとに



物価モニター 西村 千英子(47) (太地町)

成年生まれは強情っぱりだがお人よしで、忠実で、縁の下力持ち的な人が多いと思うが、たぶん私もその一人と

に黒潮の国でもあるから、県下のいそぎ浜辺を、生産と観光の場に分けて、地域に合った養殖や観光地づくりを行っていただきたい。たとえば、私の住む太地町については、子どもや女性でも危なくないような、大きな潮だまりに貝やえびを放して、遊びにきた人たちにのびのびと楽しんでもらう。ただし有料で。

今年こそ悔いのない年を送りたい。あれこれやりたい事は山ほどあるが働く者にとってなによりもまず心身の健康を願ってやまない。

私のふるさとにかけける夢は和歌山は木の国であると同時に



### 友達をたくさんつくりたい



小学校六年 冷水 麗(11) (吉備町)

今年はいくも中学生になる小学生とちがって、勉強の内ようもむずかしくなる。

でも、ぼくはつりに行ったり、化石を取りに行ったりして、のこり少ない小学生生活を楽しくしている。

どこまで行けるか分からない。でも、だめにならないようにできるだけがんばって見ようと思う。

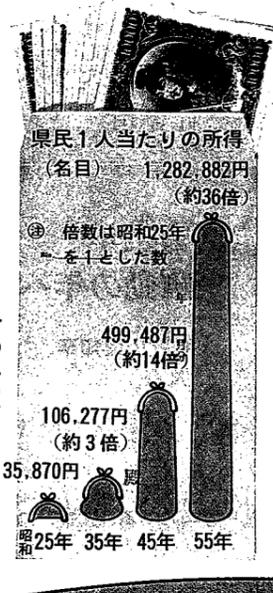
- 【常設相談】月・土曜日 県行政への要望や日常生活の悩みごとについて 場所 県民総合相談室(県庁本館二階)各県事務所(県民主幹が相談をお受けします)
- 【弁護士による法律相談】 1月8日(金)22日(金)2月12日(金) 午前中受付、内容整理 午後 場所 場所 県民総合相談室(県庁本館二階)各県事務所(県民主幹が相談をお受けします)
- 【弁護士による法律相談】 1月16日(土) 2月6日(土) 午前10時~正午 場所 常設相談室 同
- 【巡回相談】(受付午後3時まで) 場所 交通事故相談所(県庁本館二階)紀南駐在所(東牟婁総合庁舎一階)
- 【弁護士による相談】 1月16日(土) 2月6日(土) 午前10時~正午 場所 常設相談室 同
- 【巡回相談】(受付午後3時まで) 場所 交通事故相談所(県庁本館二階)紀南駐在所(東牟婁総合庁舎一階)
- 【弁護士による相談】 1月16日(土) 2月6日(土) 午前10時~正午 場所 常設相談室 同

### 魅力いっぱいこのふるさと

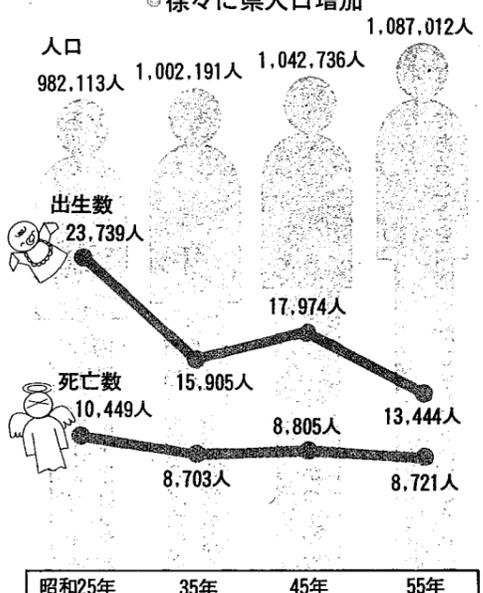
- 【常設相談】月・土曜日 県行政への要望や日常生活の悩みごとについて 場所 県民総合相談室(県庁本館二階)各県事務所(県民主幹が相談をお受けします)
- 【弁護士による法律相談】 1月8日(金)22日(金)2月12日(金) 午前中受付、内容整理 午後 場所 場所 県民総合相談室(県庁本館二階)各県事務所(県民主幹が相談をお受けします)
- 【弁護士による法律相談】 1月16日(土) 2月6日(土) 午前10時~正午 場所 常設相談室 同
- 【巡回相談】(受付午後3時まで) 場所 交通事故相談所(県庁本館二階)紀南駐在所(東牟婁総合庁舎一階)
- 【弁護士による相談】 1月16日(土) 2月6日(土) 午前10時~正午 場所 常設相談室 同
- 【巡回相談】(受付午後3時まで) 場所 交通事故相談所(県庁本館二階)紀南駐在所(東牟婁総合庁舎一階)
- 【弁護士による相談】 1月16日(土) 2月6日(土) 午前10時~正午 場所 常設相談室 同

電話  
昭和55年1世帯(365台)  
昭和13年1世帯(1台)

ラブレターからラブホンへ  
今や一家に2台の家庭も  
1台(5年 2.9世帯に1台(81,590台))  
1台(5年 1.1世帯に1台(286,716台))  
昭和テレビ放送



戦後の窮乏生活から、豊かに便利になった現在の私たちの生活。県民所得、自動車・電話・テレビの普及、電気の使用量にそのことがあらわれています。しかし、交通事故など弊害も少なくありません。



県人口は、徐々に増えています。年齢構成では、平均寿命の伸びにより65歳以上のお年寄りの占める割合が大きくなってきています。そして悲しい傾向ですが、最近結婚数が増える一方、離婚数が増えています。

# 目で見る暮らしのあゆみ

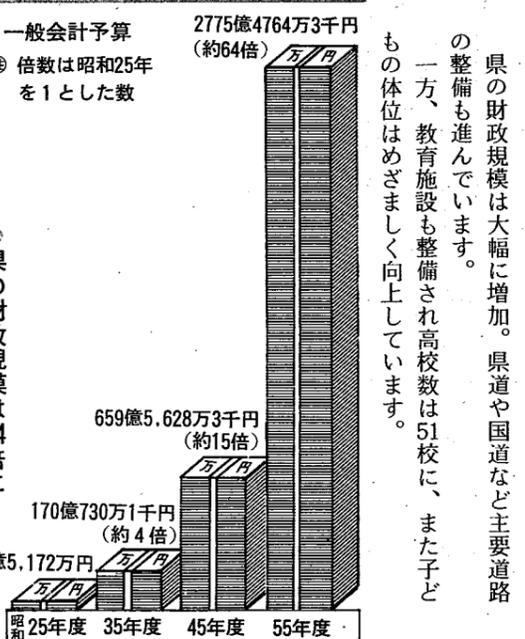
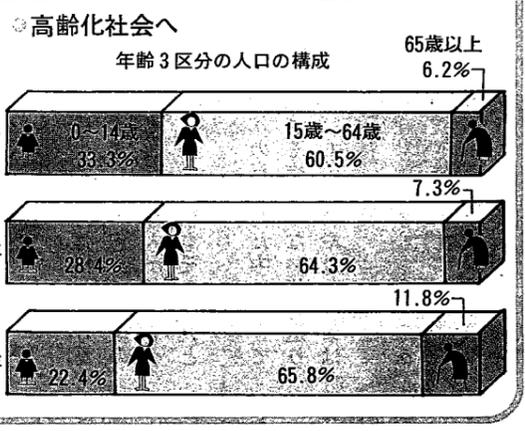
戦後三十余年。私たちの生活も大きく変化しました。豊かな時代といわれる現在、物があるのがあたりまえ、お金さえ出せば何でも入るといふふうを考え、ともすれば物の切さを忘れがちです。また、10年ひと昔とよく言われますが、ありがたい現代生活では、1年前のことでも

時間に追われて、忘れそう。そこで、このページでは、私たちのふるさとのあゆみを絵を使ってあらわしてみました。紙面の都合で、項目が限られました。お正月のひととき、家族みんなで現在の暮らしやふるさとのことについて話し合う材料にいただければ幸いです。

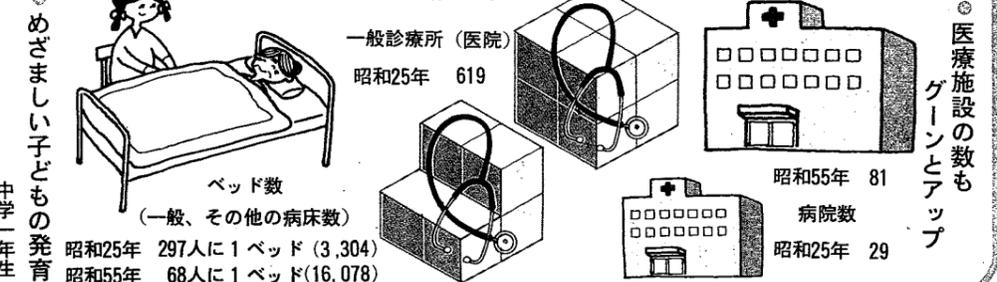
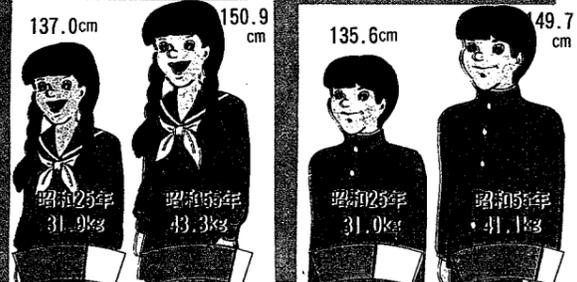
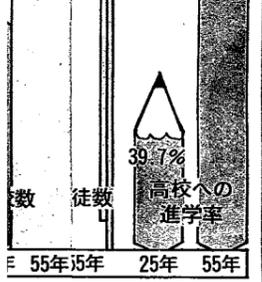
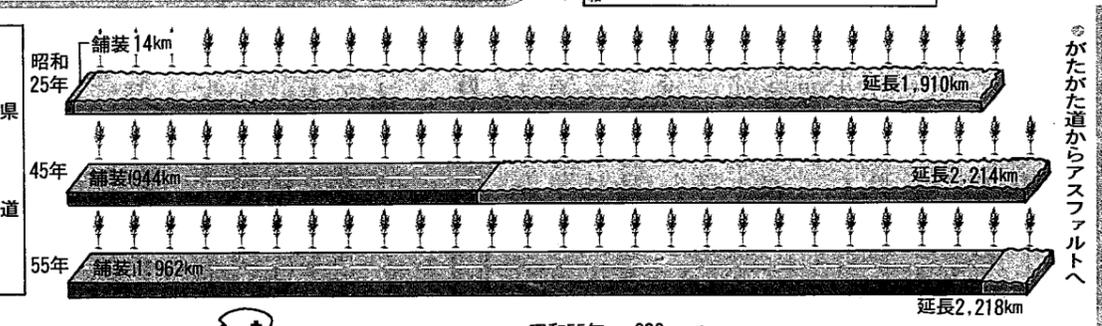
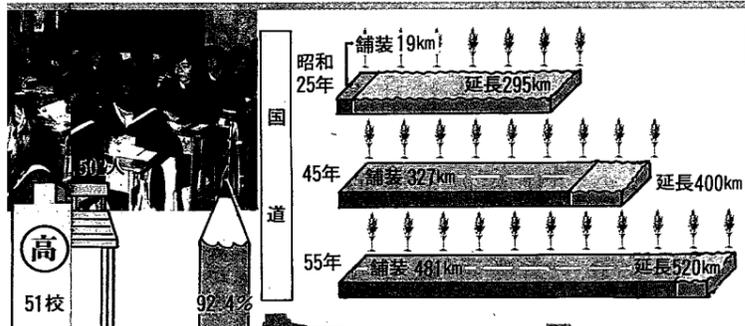


県民の友の記事から(昭和55年4月号原文のまま)  
こんなときは……海外旅行をしたいがバスポートのとり方は？  
折しも、結婚シーズン。新婚旅行は海外でという人も多く、渡航手続(パスポート)ならぬバスポートのとり方について

旅行には是非外食券を携えて  
旅行者で旅館や外食券食堂で食事を撮るものは必ず外食券によらねばならぬことになっているから旅行しようとするものは必ず外食券を持参すべきである。  
外食券の交付は、一般は各配給所で保有農家は精米と引き換えに得られる。なお外食券の1食分は「一〇〇〇」(約九〇〇)となっている。



県の財政規模は大幅に増加。県道や国道など主要道路の整備も進んでいます。一方、教育施設も整備され高校数は51校に、また子どもの体位はめざましく向上しています。



日航機よど号ハイジャックされる  
設由良あかつき園完成  
消費生活センターを開設

流行歌  
今日でお別れ、もう恋なのか  
人気映画  
座頭市物語  
トラ、トラ、トラ  
政治・社会・風俗  
日本万国博覧会が開幕  
国産人工衛星「おおすみ」初の打ち上げに成功

昭和35年  
流行語「所得倍増、インスタント」  
流行歌「誰よりも君を愛す、潮来笠」  
人気映画「太平洋の嵐、大いなる西部」  
政治・社会・風俗  
日米安保条約  
反対闘争が起る  
ダッコちゃん  
人形大ブーム  
テレビのカラオケ放送が始まる

昭和25年  
流行語「レッドバネージ、オーミステイク」  
流行歌「買った物プギ、イヨマンテの夜」  
人気映画「きけわだつみの声、若草物語」  
政治・社会・風俗  
朝鮮戦争起こる  
ジェーン台風が関西を襲う  
千円札が発行される  
山本富士子第一回ミス日本に

## うつらかわり



同和連載

人権学習を終えて

すさみ町 周参見中学校 三年 土橋 あゆみ

まず私は、一つ大きな誤った考えをもっていたと思うのです。それは「同和地区ばかり環境を良くすると、反対にその地区だけが浮いてしまふんじゃないか」と思っていたことです。

「同和地区に対する差別の原因の一つに、環境の悪さがある」と、差別を根本からなくすためにも同和地区の環境改善を行っているのです」と教えてもらい、今までの私の考えは完全にまちがいであったとわかり、考え直さなければいけないとつくづく思いました。

また、フィールドワークで「差別は人の優越感から起こる」と教えてもらって、その通りだと思いました。そうして考えてみると、私達のまわりにはたくさん差別があると、私は思っています。今までは、差別だとは思っていませんでした。でも「実際は差別につながるんだなあ」と思いびっくりしています。

例えば、どういう事が差別につながるかというと、テストの成績で自分が良い点を取ったから、自分より成績が劣っている人に対してえらびたり、いい気になったりするのは優越感もそれにあたるのです。中学校に入って初めていろいろな事を習ってから今までに、たくさん人の事を知りました。例えば「人権」の事です。三年前の私だったから「人権とは？」と聞かれ

でも、何も言えなかったでしょうが、今では「人間が人間らしい生活を営む権利」という事がきっちりわかっています。もし、中学校で同和教育をしないでいたら、私も部落差別などをしていたかもしれせん。だから、同和教育や人権学習はなくてはならないものなので、学校教育だけではなく社会教育で参加して欲しい人がいいが、まだ参加した事のないような人には、ぜひ参加するようにしてほしいと思います。

そうすれば、部落差別というものは、すぐになくなっていくだろうから……。同和地区の人々は、長い年月差別され、しいたげられ、どんなにやさしい思いをしただろう。身体障害者の人達はどんなに苦しかったろう。

「映」画「橋のない川」の時代から「つれもてい」の時代のようになるまで何十年もかかったけれど、現在の周参見では形の上のちがいはほとんど見あたりません。が、まだ、差別を受けている事実が今もなおかなり残っていると思います。それを早く、一刻も早くこの世の中からなくさなければならぬのです。そのためには、これらの世代の私達が、差別をなくす、すなわち、差別を許さない人間にならなければいけないのです。

感想 (県同和委員会) 日本人は、勤勉さによって

豊かな社会を築きました。人が、幸せを求めて努力することはすばらしいことです。けれども、現在、日本は経済大国として、世界の不幸な人々に奉仕する努力が足りないとい批判されています。

つまり、自ら努力すると共に他に對する連帯が、歴史的に身につけていないからでしょう。まして、同じ国民の間で差別が存在し、差別解消のための環境整備に新たな逆差別が生ずるといった現象は、民主的な文化国家として、国際社会に進出している日本人として許されません。

みんなで差別を克服し、他の苦しみと共にできるヒューマニズムの徹底した学習を、国民的課題として展開いたしましょう。

テコロコジーへ参加しよう

打田田園・昭和の森コース



日時 1月31日(日) 午前10時 集合 打田中学校(打田町東大井)

受付 午前9時〜10時 集合場所へコース 雄大な和泉山脈に沿って西進すると、南に竜門・高野の峰々や長峰山脈のすばらしい眺めが広がり、昭和の森・緑花センターでは花と緑に親しめる十三・五キリ。

北方の領土かえる日

平和の日

県民チャンネル 月〜土 午後6:00〜8:55 日曜日 午後6:00〜10:30 県庁だより ラジオ

新春特別番組

テレビ 和歌山

新年にかける夢

1月1日(金)午前10時〜10時30分

県内各層のみなさんの新年にかける夢や抱負をお聞きしながら、活力2年躍動の'82年'の県政にかける意気込みを飯谷知事に聞く。

県議会議長の新春放談

1月1日(金)午前10時30分〜10時45分

出演は山崎県議会議長ほか

母と子の名作劇場

1月5日(火)午前10時〜11時45分

「王子とこじき」



ラジオ 和歌山放送

'82新春知事訪問

1月2日(土)午後2時30分〜3時

年男ではりきる飯谷知事を知事公舎に訪ね直撃インタビュー。素顔の知事を紹介。

電波で結ぶあなたと県政

1月

Table with 12 columns and 12 rows showing TV and radio programs for January.

2月 前半

Table with 12 columns and 12 rows showing TV and radio programs for February (first half).

Table with 12 columns and 12 rows showing TV and radio programs for February (second half).

毎日の生活メモ

県民チャンネル 月〜土 午後6:00〜8:55 日曜日 午後6:00〜10:30 県庁だより ラジオ

お台所気象台 月〜土 午前9:25 ふるさとの旅 ラジオ

テレビ 和歌山放送

県庁は〒640和歌山市小松原通1-1 ☎(0734)32-4111

☆ごあんない

屋外広告物講習会を開きます

屋外広告物を営む場合、営業所ごとに講習会終了者を置かなければなりません。2月10日(内)午前10時、県民文化会館 申込受付 1月18日〜2月3日、各土木事務所。ただし、郵送の場合は2月3日までに必着のこと。受講料 三千元、くわしくは県庁計画課各土木事務所へ。

外国人にも支給 児童扶養手当など

児童扶養手当、特別児童扶養手当、福祉手当、児童手当の支給要件であった国籍要件が廃止され、在日外国人の方にも、昭和57年1月1日から右記手当に関する法律が適用されます。くわしくは最寄りの福祉事務所各町村役場へ。

外国人のみならず 国民年金に加入しよう

昭和57年1月1日から、在日外国人の方も国民年金に加入することになりました。国民年金は、だれもが年金で幸せな老後を過ごせるようにという目的でつづられた制度です。外国人のみならず、将来に備えて加入しましょう。加入手続きなど、くわしくは最寄りの社会保険事務所各町村役場でおたずねください。

医療施設静態調査にご協力を

医療法に基づき、すべての病院及び診療所を対象として、昭和56年12月31日現在で医療施設静態調査が実施されます。ご協力を願います。くわしくは最寄りの保健所へ。

8ミリ映画制作講習会を開きます

開催日・場所 1月22日、紀の国会館(県民文化会館西側) 講習内容 機器の選び方、撮影技法、トキー化など 受講料 無料 申込受付 1月16日まで 県教育庁社会教育課。(定員になり次第締め切ります) くわしくは受付先へ。

長山団地を分譲

那智郡貴志川町 戸数 20戸(木造10戸、枠組10戸) 土地面積 一八二〇三三七㎡ 建物面積 七二一〇一㎡ 譲渡予定額 一千八百七十五万円 交通 南海貴志川線「西山口駅」から徒歩5分 申込受付 1月25日〜30日 県住宅供給公社(県庁北別館6階) 現地案内 1月24日午前10時〜午後4時 くわしくは県住宅供給公社、☎(0734)25-6885へ。

住宅資金は 年金住宅福祉協会で

和歌山県年金住宅福祉協会で、厚生年金保険や船員保険の加入者の方々に住宅資金の融資をしています。貸付限度額 二百五十万円、五百五十万円、年利 六% 今年度最終の申込受付は1月中旬の予定です。入会のことなどくわしくは同協会 ☎(0734)28-12400へ。

医師、歯科医師、薬剤師のみならず 届出票の提出を

法の規定に基づき、医師・歯科医師・薬剤師は、所要の事項を厚生大臣に届け出ることになっています。提出 1月15日までに、届出票を最寄りの保健所へ、くわしくは提出先で。

食糧管理法が変わります

昭和56年6月に食糧管理法の一部が改正、公布され、昭和57年1月1日から施行が予定されています。主な改正内容は、通常時は配給制度(米穀通帳を廃止し、緊急時には復活する。米穀の需給調整等米の管理に関する基本計画を立て、消費者に対する供給計画を策定する。農林水産大臣による集荷業者の指定制及び知事による販売業者の許可制により、流通ルート特定する。また大消費地や人口増加地域には、許可店による販売所の出店が新しく認められ

**和歌山県の動物**  
カモシカ  
○日本特産の動物。奥高野以南の山に住む。

**催し**  
主催者の都合で変更することがあります。

**県民文化会館** ☎(0734)36-1331  
〒640 和歌山市小松原通1-1  
●大ホール ▷美空ひばり1月20日後2:30と6:00(3000-5000円)▷講演会1月24日前9:30(無料)▷入学おめでとう大会1月30日後2:00(無料)▷オール関西お母さんコーラス大会2月7日10:45(600円)▷チャリティー竹垣流舞踊発表会2月14日前10:30(無料)  
●小ホール ▷ポプコン和歌山県大会1月16日後3:00(500円)▷帰れないコンサート1月17日後5:30(400円)▷ダンス作品発表会1月21日後1:00(無料)▷わかばピアノ発表会1月23日後1:30(無料)▷県公衆衛生大会1月28日後1:00(無料)▷桐蔭高校演奏発表会1月30日後2:00(無料)▷小林観風会ローソク能1月31日後1:00(3000円)▷近川幸代ピアノ2月11日後1:00(無料)▷保育研究会2月13日前10:00(無料)▷能楽2月14日前9:00(無料)

**県立近代美術館** ☎(0734)36-1331  
〒640 和歌山市小松原通1-1(火曜日休館)  
▷館蔵作品展(新収蔵作品を中心として)1月7日~2月14日▷市和商業デザイン科卒業制作展、日曜画家展1月14日~18日▷水葉会水墨展、和太絵画部四回生展1月21日~25日▷県下高校商業美術展、オークレイ展1月28日~2月1日▷洋画ルミエール展、形成展2月4日~8日▷日中きりがみ展、東洋魚拓拓正会和歌山教室展2月11日~15日(上記各催しは無料です)

**県立博物館** ☎(0734)23-2467  
〒640 和歌山市一番丁1(和歌山城公園内)  
▷常設展「紀州の文化財」(月曜日と祝日の翌日休館)一般130円、大高生60円、小中学生40円

**紀三井寺公園** ☎(0734)44-7565  
県都市公園事務所 〒641 和歌山市毛見200  
●陸上競技場 ▷海南高校マラソン大会2月6日▷和歌山市長距離選手権2月11日

**県立体育館** ☎(0734)22-4108  
〒640 和歌山市中之島向ノ芝195-1  
▷軟式庭球インドア選手権1月17日、24日▷選抜室内庭球選手権1月30日、31日▷優勝杯争奪県卓球大会2月11日▷高校選抜バレーボール南近畿予選2月13日▷婦人スポーツ連盟軟式庭球大会2月14日

**県立武道館** ☎(0734)44-6340  
〒641 和歌山市和歌浦西2丁目1-22  
▷柔道進級審査会1月17日▷柔道全日本県予選、柔道昇段審査会2月14日

**植物公園緑花センター** ☎(0736)2-4029  
〒649-62 那賀郡岩出町東坂本(火曜日休園)  
▷洋ラン展2月5日~7日

能楽を思わせる上品で美しい舞に特徴がある藤白の獅子舞。平安時代から鎌倉時代にかけて熊野御幸が盛んに行われ、王子社の一つ海南市の藤白神社では、その都度催しが行われたらしく、獅子舞もこうした機縁から生まれたものと伝えられる。

現在、毎年一月一日と十月十日(秋の例大祭)に獅子舞が奉納されている。

昭和四十一年和歌山県指定無形民俗文化財となったのを機会に、藤白獅子舞保存会が結成された。

現在会員は男性ばかり三十三名。平均年齢は三十二、三三歳。下は二十一歳から上は七十歳という構成である。

職業も、農業、商業、自営業、サラリーマンとさまざまあり、たびたび集まるのがむずかしいため、獅子(しし)十六というこで、毎月十六日の日に例会を開いている。例会では、息を合わせる軽い練習や技術的な問題を話し合うことが中心になり本格的な練習に入るの、秋の例大祭の前である。

「獅子一頭は五人の獅子使いがつくスケールの大きな舞なので、見ていると楽なようですが、獅子頭だけでも相当な重量があり、祭りの日は一日中舞うので、三十歳を過ぎるとつらくなっていく」と事務局長の吉田昌生さん。

そのため、祭りの一週間前から体力と勘を養うために気迫のこもった練習が、毎晩遅くまで続けられる。

このほか保存会では、伝統の神事だけでなく、日本万国博に県代表として参加したり、和歌山国体などにも出場し獅子舞をPRするとともに、民俗芸能に親しんでもらう努力を続けている。

これからの保存会について、会長西山保夫さんは「ここ数年、世代的断層をうずめるのに苦労したので、後継者の育成にもつながる『子ども獅子舞』をぜひ実現したいと思っています。またこれまで以上に地元との結びつきを大切に、地元の方々に自分たちの獅子舞だと思ってもらえるよう、地道に活動が続けていきたい」と熱っぽく語ってくれた。

江戸時代の中頃、明和二年(一七六五)に野上組二十七八村(現在の野上町)で、奉公人の休日などを定めた「野上組奉公人定書」(「和歌山県史近世史料三」所収)というのがあります。

野上組では、これまで野良仕事や山仕事に従事する奉公人を、雇い主側から見て、それぞれ個々に雇っていました。奉公人たちが労働意欲をなくし、働きが悪いので、この年の十二月から雇い入れる奉公人については、休日など雇用条件を明記した契約書を示して雇い入れ、お互いに納得のうえで、十分に働いてもらおうとして、これを取り決めたようです。

ここに書かれている奉公人というのは、一年の年切奉公人のことで、給料を先に受け取って一年間働く人のことです。たいていは貧しい農家の子弟で、親の借金のかたがわりに働かされてきました。

「定書」によると、奉公人たちの休日は、一年間で二十九日あります。正月・盆・やぶ入・節句その他仕事休みなど、十五日などとし、だいた

い年に四十、五十日でした。ここで定められた奉公人の休日は、十八日がこの休みの一部で、残る十一日が定休日以外の休み、有給休暇ということになります。

休日といっても、すべて自由に使えるものではありません。二十九日のうち、洗濯日十一日と、その他に六日の合計十七日は家に帰れますが、残りの十二日は雇われた家にいて、野良仕事や山仕事を除いた家事を手伝わなければなりません。またこの休日二十九日より多く休む時は、一日につき一定のお金を雇い主に支払わなければなりません。

このように、奉公人の労働条件を改善し、労働意欲を高めようと図ったこの「定書」も、現代人からすると、ずいぶん過酷なものでしたが、中世から近世にかけて行われていた人身売買的な雇用方法にくらべると、進歩的であったといえるでしょう。

「定書」によると、奉公人たちは、祭や節句など農耕のかかわりで日を決め、また職人たちは、毎月の休日を一日・十五日などとし、だいた

産業別最低賃金が改正されました

昭和56年12月28日から

事業主は、最低賃金額以上の賃金を支払わなければなりません。なお、精進、通勤、家族、残業の各手当などは、最低賃金に算入しません。

古くから中世にかけて武士などに隷属した下人といわれる人々がいましたが、江戸時代ではそのなごりとして奉公人のことを下人と呼んできました。

「定書」によると、奉公人たちは、祭や節句など農耕のかかわりで日を決め、また職人たちは、毎月の休日を一日・十五日などとし、だいた

野上組奉公人定書(天理大学図書館所蔵)

原文のとおり

下人男野上組野上組定書  
正月朔日二日  
但親元へ年礼参致申す 此日之内見合違  
同日五日  
同日十日  
但十七日申合可申  
二月  
こと日休  
やぶ入日  
休日



# 時代を越えて伝えたい

## 海南市 藤白の獅子舞保存会

そしてよいよ十月十日の秋祭りの当日、神前に獅子舞を奉納したあと、二組に分かれた獅子は、地元の町を練り歩く。お札や獅子の形をしたお菓子を家々に配りながら、途中辻々や広場で獅子舞を披露して祭り気分を盛り上げる。

また、元旦に除夜の鐘を合図に、かがり火の中、奉納される初舞には県内はもとより県外からも見物客が訪れる。

この初舞は、昭和四十三年に保存会の発案で始められたもので、今ではすっかり新年を迎える行事としてなくてはならないものになっている。

江戸時代の中頃、明和二年(一七六五)に野上組二十七八村(現在の野上町)で、奉公人の休日などを定めた「野上組奉公人定書」(「和歌山県史近世史料三」所収)というのがあります。

野上組では、これまで野良仕事や山仕事に従事する奉公人を、雇い主側から見て、それぞれ個々に雇っていました。奉公人たちが労働意欲をなくし、働きが悪いので、この年の十二月から雇い入れる奉公人については、休日など雇用条件を明記した契約書を示して雇い入れ、お互いに納得のうえで、十分に働いてもらおうとして、これを取り決めたようです。

どの休み日が十八日で、残りの十一日は洗濯休みです。休み日というのは、この時代に一般庶民の間で広く行われていた定休日のことです。農家

い年に四十、五十日でした。ここで定められた奉公人の休日は、十八日がこの休みの一部で、残る十一日が定休日以外の休み、有給休暇ということになります。

休日といっても、すべて自由に使えるものではありません。二十九日のうち、洗濯日十一日と、その他に六日の合計十七日は家に帰れますが、残りの十二日は雇われた家にいて、野良仕事や山仕事を除いた家事を手伝わなければなりません。またこの休日二十九日より多く休む時は、一日につき一定のお金を雇い主に支払わなければなりません。

このように、奉公人の労働条件を改善し、労働意欲を高めようと図ったこの「定書」も、現代人からすると、ずいぶん過酷なものでしたが、中世から近世にかけて行われていた人身売買的な雇用方法にくらべると、進歩的であったといえるでしょう。

産業別最低賃金が改正されました

昭和56年12月28日から

事業主は、最低賃金額以上の賃金を支払わなければなりません。なお、精進、通勤、家族、残業の各手当などは、最低賃金に算入しません。

**お知らせ**

**新築県営住宅の入居者を募集**

団地名 御殿場団地 所在地 有田郡湯浅町 戸数 一般14戸 特定2戸 家賃 二万二千円(予定) 間取り 六畳・六畳・洋間(約五畳)、台所兼食堂、便所浴室 申込用紙配布 1月5日 26日 県庁正面案内所、県庁住宅課、各土木事務所(和歌山を除く)、有田市・郡内町役場 申込受付 1月27日、28日、湯浅町役場(和歌山を除く)は県庁住宅課か湯浅土木事務所建築係へ。

**ふるさとの歴史講座を開きます(無料)**

テーマ「近世新宮の職人仲間と造船」日時・場所 1月23日(出午後1時半)・新宮市の新宮福祉センターで。講師 和歌山大学教授、安藤精一氏。申込電話かほかで東牟婁県事務所県民生活課(0735)221-8551へ。

**8ミリ映画(ビデオ)コンクールの作品を募集**

テーマ「私たちの和歌山」提出 1月11日~23日、県教育庁社会教育課へ持参または郵送してください。

規格など制限がありますので、詳しくは提出先へ。

**募 集**

ふるさとの歴史講座を開きます(無料)

テーマ「近世新宮の職人仲間と造船」日時・場所 1月23日(出午後1時半)・新宮市の新宮福祉センターで。講師 和歌山大学教授、安藤精一氏。申込電話かほかで東牟婁県事務所県民生活課(0735)221-8551へ。

空家が空き家になる前に、入居予定者と入居願を決めるもの。

【所在地・和歌山市】  
▽旧市内(雄湊、今福第一・第二、西浜、城北) 第一種20戸▽紀伊団地第一種30戸▽川永団地第一種30戸、第二種5戸▽千田団地第一種10戸、第二種5戸▽米谷団地第一種12戸、第二種5戸【所在地・那賀郡岩出町】  
▽岩出団地第一種20戸、第二種10戸 申込用紙配布 1月5日、19日 県庁正面案内所、県庁住宅課 申込受付 1月20日、21日、紀の国会館(県民文化会館西側) 年間所得などで制限がありますので、詳しくは県庁住宅課へ。なお岩谷団地で視覚障害者専用住宅一戸が空き家になっています。ご希望の方は申し込みを。

| 産 業 名                                | 最低賃金額  |      |
|--------------------------------------|--------|------|
|                                      | 日 額    | 時間額  |
| 食料品製造業                               | 3,115円 | 390円 |
| 繊維産業                                 | 3,025  | 379  |
| 木材・木製品・家具・装備品製造業                     | 3,314  | 415  |
| 出版・印刷・同関連産業                          | 3,310  | 414  |
| 皮革・プラスチック製品・殺虫剤・染料・染剤医薬中間物・ボタン・漆器製造業 | 3,187  | 399  |
| 軽作業等は                                | 3,090  | 387  |
| 機械・金属製品等製造業                          | 3,323  | 416  |
| 弱電業及び軽作業者は                           | 3,200  | 400  |
| 卸売業・小売業                              | 3,281  | 411  |

法定調書の提出は 2月1日までに

税務署へ提出するものと市町村へ提出するものがあります。くわしくは各税務署でおたずねください。

看護専門学校などの学生募集

| 学 校 名                  | 定員  | 願書受付            | 受験日           | 所在地・電話                        |
|------------------------|-----|-----------------|---------------|-------------------------------|
| 【看護婦二年課程】<br>県立南紀高校専攻科 | 30  | 2月22日<br>~24日正午 | 3月15日         | 田辺市神子浜451<br>☎(0739)22-3776   |
| 【看護婦課程】<br>日高看護学院      | 15  | 2月1日<br>~27日    | 3月15日         | 御坊市苗116の2<br>☎(07382)2-1111   |
| 和歌山市医師会<br>和歌山看護学院     | 100 | 2月1日<br>~27日    | 3月23日<br>~24日 | 和歌山市和歌浦西2丁目<br>☎(0734)44-5582 |
| 田辺市医師会<br>准看護学院        | 30  | 1月10日<br>~31日   | 2月23日         | 田辺市新屋敷町1の8<br>☎(0739)22-1978  |
| 新宮市医師会<br>准看護学院        | 30  | 3月12日まで         | 3月15日         | 新宮市伊佐町1丁目<br>☎(0735)21-2529   |
| 県立南紀高校<br>衛生看護科        | 40  | 2月22日<br>~24日正午 | 3月15日         | 田辺市神子浜451<br>☎(0739)22-3776   |
| 県精神病院協会<br>准看護学院       | 20  | 2月20日<br>~28日   | 3月10日         | 和歌山市塩屋3丁目<br>☎(0734)45-2070   |

※入学資格などくわしくは県庁医務課か直接学校へ



各地の話題

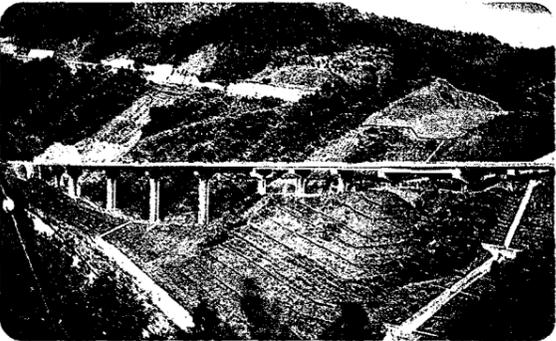
### 待望の重行バイパス開通

—県道泉佐野粉河線—(那賀地方)

イパスを含む、打田町北勢田  
地内から重行地内に至る延長  
五キロの区間を完成したも  
です。

総工費は二十一億円で十四  
年間の年月をかけて昨年十月  
に幅七メートルの二車線道路として  
完成しました。

とくにこの区間のうち、重  
行陸橋は、山腹の急な斜面の  
上に、地盤の悪い破砕帯地  
質を通過するため、大変な難  
工事で、延長二五八メートルは深礎  
杭工法を取り入れるなど、土  
木技術の総力を結集したもの  
でした。



### いも作り体験農園

(海草地方)

海草郡野上町立野上小学校  
の生徒七百人が土にふれて農  
業への正しい理解を深め、勤  
労の尊さを学ぼうと、休耕田  
を借りて農園実習を続けてい  
ます。今ではすっかり定着し  
児童たちの楽しみの一つとも  
なっています。

この農園実習では「さつま  
いも」が作られていて、六月  
に一千本の苗を植え付け、栽  
培管理、収穫までの全作業を  
見事にやりとげ、十一月十八  
日には全校生徒が総出でいも



掘りを行い、大きくなったいもに喜びの歓声をあげました。

### すさみ町総合センター完成

(西牟婁地方)

すさみ町が過疎地域振興対  
策事業として建設していた  
「すさみ町総合センター」が  
十一月九日に完成しました。  
この施設は、地域住民の豊  
かな生活と活力あるふるさと  
づくりをめざす総合集会所  
で、行政、教育、文化、産業  
等の複合的機能をもったもの  
です。コミュニティ施設の  
なかったこの地域の振興拠点  
として、大きな役割が期待さ  
れています。



### 冬の風物詩 有田川の青のり採り

(有田地方)



有田川の河口での、青のり  
採取は、この地方の冬の風物詩  
として親しまれ、百年以上の歴  
史を持っています。ここで採  
れる青のりは良質なことでも  
有名で、県外の取り扱業者  
で青のりのことを「みのしま  
」と言う人もいるくらいです。

近年は気候の関係から、十  
二月中に採取できなかったが、  
昨年は条件にめぐまれたのか  
生育が早く、北箕島漁業協同  
組合員の人々は正月用のおせ  
ち料理に間に合わせようと寒

風の中を採取に励んでいま  
し。  
三角形にして乾燥させた緑  
色の青のりは、正月のおせち  
料理やお雑煮に色どりと香り  
を添えます。また他の食べ方  
としては、この青のりと同量  
のかつを節を焦がさないよう  
火であぶり、手でもんで粉に  
し、醤油を少し加えて米飯に  
ふりかけたり、あぶったもの  
をちぎって、三杯酢をつける  
方法があります。

### 林道龍神本宮線 本宮側が完成

(東牟婁地方)

林道龍神本宮線は東牟婁郡  
本宮町水呑から西牟婁郡中辺  
路町を経て日高郡龍神村広井  
原に至る幅員四メートル、総延長四  
十八・八キロメートルで、このうち広  
域基幹林道の計画は三十一・  
六キロメートルです。

五年の年月と十一億余万円が  
投じられた十一・五キロメートル  
これで東牟婁管内については  
全線完成しました。

造林の推進や木材の生産搬  
出のみならず、龍神温泉と本  
宮大社を結ぶなど、林業振興  
と観光開発のため、地元住民  
をはじめ、一市三町(新宮市、  
那智勝浦町、本宮町、熊野川

町)の林道開設事務組  
合が、管内部分の早期  
完成を悲願としてすす  
めていたものです。  
西牟婁側の残工区に  
ついては、昭和六十四  
年の完成をめざして工  
事がすすめられています。



### 三二ねぽーと

○アジア諸国の青年三十五人が  
本県へ(11月16日、19日)



桐蔭高校で

「青年の船」による日本での研  
修の一環として訪れたもの。民  
泊し、学校や工場などを見学。

○林道龍神本宮線本宮側ルート  
(十一・五キロ)完成式(11月18日)  
○第14回阪和開発連絡協議会を  
開催(11月19日、大阪府庁)  
○阪和間の交通網の整備など共  
通の課題について協議していく  
ことを確認。

○愛鳥週間ポスター図案コンク  
ールで昨年に引き続き村田さん  
の作品が入賞(11月20日)  
○高校の部約二千点の応募作品  
の審査が完了



白浜町

○紀伊半島サミット開催(11月  
24日、那智勝浦町)一面に関連  
記事。

○第19回水産まつり(11月25日  
白浜町)  
○生活学校運動大会(11月27  
日、和歌山市)  
○第30回近畿ブロック知事会議  
(11月28日、滋賀県彦根市)  
○和歌山県同和对策特別措置強  
化促進政府陳情集会を東京で開  
催(12月1日)  
○同和对策事業特別措置法の期  
限切れが目前に迫っているため、  
内容の充実した法的措置の実現  
と関係予算の充実、財政負担の  
軽減などを政府、各政党に強く  
要望した。

○働く婦人の総合技能展開催  
(12月4日、5日、和歌山市)  
○12月定例県議会開会(12月4  
日)  
○県関係職員「愛のバザー」  
開催(12月5日県民文化会館前)  
売上金約百五十万円を県善意  
銀行へ寄託。  
○国際障害者年記念県障害者福  
祉大会開催(12月9日和歌山市)  
○心身障害者(児)福祉のより  
一層の充実と一般社会の理解と  
認識を高めることを目的に、障  
害者及び福祉関係者約二千人が  
一同に集った。

### ふるさとの産物

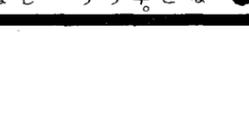
みかんは冬の代表的な  
果物です。こたつに入っ  
て食べるみかんの味はま  
た格別です。

江戸時代から明治の中  
ごろまでは、みかんの王  
座を占めていたのは、実  
も小型で種子も多い「紀州み  
かん」または「小みかん」と  
呼ばれる種類のものでした。  
紀之屋屋文左衛門がみかん船  
に積んで江戸へ送ったのも、  
この紀州みかんでした。

しかし現在では、この紀州  
みかんに代わって、うんしゅ  
うみかんがもっとも大衆に親  
しまれ、わが国の代表的果物  
の一つとなっています。昭和  
五十六年には、全国で三百三  
万五千トンの生産があり、本  
県は三十二万三千トンで全国  
三位です。

このみかんはビタミンCを  
多く含み、メラニン色素の沈  
着を防ぎ美容上の効果も大き  
いとされています。またアル  
カリ食品なので血液や体液の  
pH(ペーハー)を調整し、  
疲労回復などに役立ち健康の  
ためにもよい果物です。

美容にもいいですよ  
「みかん」  
甘さは  
日本一  
このうんしゅうみかんは、  
江戸時代初期に中国大陸から  
伝わったいくつかのかんきつ  
類の種子から偶然に生まれた  
ものだとわれています。



漁民賞十二人、功労賞十九人  
を表彰。また豊漁を願ってタイ  
の稚魚三千匹を放流。  
△味噌、醤油が、やっとう自由販売にな  
り、正月の食卓にも、ちよびり色ど  
りが増え、うれしかった昭和二十五年  
今では「おせち料理なんて」とい  
う息子、「今年も正月は海外で」とい  
う友人。隔世の感があります。  
「絵で見る暮らしのあゆみ」を編集し  
て、その時々を思い出しました。みな  
さんはいかがですか。  
△楽しく、親しめる紙面を。「ファミ  
リープラーザー家庭の広場」はそんな  
願いから新設しました。ご意見を寄  
せ下さい。  
▽「県民の友」を配布して下さるみな  
さん、今年もよろしく。

